

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和 6年4月5日

福井県知事 殿

提出者

住所 大阪市北区梅田3丁目3番20号
明治安田生命大阪梅田ビル12階

氏名 大阪特殊合金株式会社
代表取締役社長 宮脇 成志

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 06-4797-3351

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	大阪特殊合金株式会社 勝山工場
事業場の所在地	福井県勝山市遅羽町千代田34-2
計画期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	E23 (非鉄金属製造業)
②事業の規模	資本金 3億円、売り上げ高 236億円
③従業員数	124名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙①のとおり

(日本産業規格 A列4番)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図) 別紙②のとおり

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙③のとおり	
	排出量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙③のとおり	
	排出量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 産業廃棄物の分別を行い識別保管
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 特になし

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項		
①現状	【前年度（ 年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t
	(これまでに実施した取組)	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t
	(今後実施する予定の取組)	
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項		
①現状	【前年度（ 年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t
(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t
(今後実施する予定の取組)		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙④のとおり	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
	(これまでに実施した取組)		

②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	別紙④のとおり
	全処理委託量	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t
(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄		

別紙①

産廃種類	処理工程
鉋屑	処理業者へ委託(路盤材及びコンクリートとして再資源化)
汚泥B	処理業者へ委託(路盤材及びコンクリートとして再資源化)
ガレキ屑	処理業者へ委託(路盤材及び建材として再資源化)
廃プラスチック	処理業者(再生)へ委託(再生後は原料として再資源化)
木屑	処理業者(再生)へ委託(再生後は原料として再資源化)
廃油	処理業者(再生)へ委託(再生後は原料として再資源化)
廃アルカリ	処理業者(再生)へ委託(再生後は原料として再資源化)
廃OA機器	処理業者(再生)へ委託(再生後は原料として再資源化)

別紙②

(1) 責任者及び管理組織図

本社

フェロアロイ製造本部
技術部
代表取締役社長 営業本部
管理本部
経営企画室

勝山工場

溶解P
製造課 加工P
包装P
取締役工場長 保全P 環境管理責任者
(総括責任者) ワイヤーP
管理課 品質保証P(廃棄物管理担当者)
総務課

工場役割

統括責任者

- (イ) 廃棄物処理方針の策定
- (ロ) 廃棄物処理に関する各種事項の決定、承認
- (ハ) 工場廃棄物の管理の策定、改廃

廃棄物管理責任者

- (イ) 廃棄物処理計画の作成
- (ロ) 廃棄物処理業者の調査、選定及び管理
- (ハ) 委託契約の締結

(ニ) 監督官庁への各種報告

(ホ) その他関係する事項

廃棄物管理担当者

- (イ) 廃棄物管理状況の把握と改善策の検討
- (ロ) 廃棄物処理施設の運転、維持管理状況の把握
- (ハ) 廃棄物管理表(マニフェスト)の交付、管理
- (ニ) 社員、出入業者に対する教育、指導
- (ホ) 廃棄物業者の手配

別紙③

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

産業廃棄物の種類	発生源	令和5年度 排出量 (t)	取組項目	具体的取組内容	発生量目標
汚泥	加工時粉塵	324	割り加工歩留の向上	加工方法、加工設備の検討。	310
鉍碎	溶解ノロ 炉体	215	炉体寿命延長化	耐火物、操業方法、築炉方法などの検討。	200
ガレキ屑	溶解ノロ 炉体	389	炉体寿命延長化	耐火物、操業方法、築炉方法などの検討。	375
廃プラスチック	原材料包装	44	フレコン使用の軽減	丈夫な素材、代替包装資材の検討。	40
木屑	パレット屑	64	樹脂パレットへの変更	パレット回収方法の確立と樹脂パレット化。	60
廃油	真空ポンプ類 油水分離油	2	交換回数低減	油付着のない材料の調達 (作業環境改善の為H21導入)	1
廃アルカリ	Ti原料 脱脂溶液	0	購入品検討	油付着のない材料の調達 (作業環境改善の為H21導入)	0
廃OA機器	事務所及び 現場で使用済み	0	購入品検討	材料調達の検討	0
集計		1,038			986

別紙④

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度(令和5年度)実績】									
産業廃棄物の種類		汚泥B	鉍砕	ガレキ屑	廃プラ	木屑	廃アルカリ	廃油	廃OA機器
①現状	全処理委託量	324	215	389	44	64	0	2	0
	優良認定処理業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t
	再生利用業者への処理委託量	324t	215t	389t	44t	64t	0t	2t	0t
	認定熱回収業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t
(これまでに実施した取組) マニフェスト交付義務等の法令を遵守した上で、再生利用業者に処理を委託。									
【目標】									
産業廃棄物の種類		汚泥B	鉍砕	ガレキ屑	廃プラ	木屑	廃アルカリ	廃油	廃OA機器
②計画	全処理委託量	310	200	375	40	60	0	1	0
	優良認定処理業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t
	再生利用業者への処理委託量	310	200	375	40	60	0	1	0
	認定熱回収業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t
(今後実施する予定の取組) 優良認定処理業者を選定。									